



かけはし

令和5年 8月25日
 新宿区立東戸山小学校
 校長 宇山 幸宏
 No.5

「チャット GPT」との向き合い方を考えてみる

校長 宇山 幸宏

暑い夏は、寒い冬を一度経験すると忘れてしまいがちだが、今年の夏も暑かった。私の出身地、伊豆大島の夏には海風があり、潮の香りがいつもひなびた町に漂っていた。

世間で話題になっている『チャット GPT』を使ってみた。うーん、回答が早い。ただ、回答できない内容は、潔く他の検索方法を提案される。謙虚だが、その時の回答内容は、ほぼ一律だ。いくつか検索してみると、回答傾向もやんわりと分かってくる。

名著と言われる小説の読書感想文では、文字数を指定すると数秒の間に、文例が表示される。これをそのまま書いて児童・生徒が提出したとして、気付かない教員がいるだろうか。私は気付く教員の方が多いと感じた。日常的に、子どもたちと向き合い、どのような文字や作文を書いているかを見取っていれば、すぐに気付くはずだ。そう思った。（「学校の先生が気付かないような読書感想文」と入力したらどうなるかは分からないが・・・）

「伊豆大島」を『チャット GPT』で検索してみると、例えば、「静岡県に属し・・・」（本当は、東京都）や「中心地は、宇津港と呼ばれる港町で・・・」（本当は、元町港）等、事実と違うことが明記されていることも少なくない。

万能ではないことを安易に批判する気持ちよりも、私たち人間が「活用」していくスタンスで向き合っていけばよいという気持ちの方が勝った。

これも世間の噂やニュース記事に惑わされず、実際に使ってみて感じた印象なので、人それぞれではあろう。

これからの時代も AI は進化していく。しかし、AI が教えてくれた情報を100%信じて、報われる人生だけではないと考えている。自分で考えて行動できる人を育てたい。

未来を担う子どもたちが、かけがえのない人と出会い、AI や『チャット GPT』と向き合う中で、何が正しい情報なのかを身に付けた力をフル活用して見極め、笑顔で生きていくことができるよう、引き続き指導・支援していきたい。

明日は、地域の自治会と PTA 共催の『夏祭り』が開催される。今関 PTA 会長から発案された子どもたちと地域の人の絆を深める『夏祭り』。私は、この新たな取組を全力でサポートし、温かく満面の笑顔で見守っていく。

【8・9月行事予定】



8月

25	金	・始業式（給食なし）	最終下校 12:30	
26	土	・PTA 地域夏祭り		
28	月	・給食始（給食あり） ・発育測定(1・2・3・若)	・個人面談①	
29	火	・発育測定(4・5・6)	・個人面談②	SC
30	水	・社会科見学「国会」(6)	・個人面談③	
31	木		・個人面談④	SC

9月

1	金	・安全指導	・個人面談⑤	SC
4	月	・全校朝会		
5	火	・避難訓練		SC
6	水	・理科実験名人(3)	・委員会活動⑤	
7	木			SC
8	金	・学級訪問日・社会科見学「防衛省」(6)		SC
11	月	・全校朝会		
12	火	・イングリッシュキャラバン		SC
13	水	・出前授業(6)	・クラブ活動⑤	
14	木			SC
15	金			SC
18	月	[敬老の日] (PTA ヒガト祭り)		
19	火	・出前授業(6)	・巡回相談	・小中連携 SC
20	水			
21	木			SC
22	金	・館山移動教室保護者説明会(6)		SC
25	月	・全校朝会	・クラブ活動⑥	
26	火	・たてわり班活動		SC
27	水	「開校記念日」 ・研究授業(3-1) 他の学級は、	下校 12:50	
28	木			SC
29	金	・開校記念集会		SC

10月

1	日	[都民の日]		
2	月	・全校朝会	・安全指導	
3	火	・笑顔プロジェクト(5・6・若)		
4	水	・理科実験名人(6)		SC
5	木	・避難訓練	・委員会活動⑥	
6	金	・学校公開日始	・保護者会(1・2・3・若)	SC
7	土	・学校公開日終	・保護者会(4・5・6)	
8	日			
9	月	[スポーツの日]		
10	火	振替休業日		

※個人面談の期間は水曜時程となり、最終下校時刻は12:50となります。

※9月27日[開校記念日]は、登校日となり、平常通り授業を行います。

※感染拡大の状況により、今後も行事等の変更(中止や日程の変更等)があり得ることをご了承ください。

「若草合同移動教室」

若草学級担任

7月12日(水)～14日(金)までの3日間、若草学級の4・5・6年生は、新宿区の他の特別支援学級4校と一緒に女神湖に行きました。

事前に、買い物学習やお風呂の入り方・布団のたたみ方などを練習をし、当日を迎えました。

移動教室先では、大きな牛を間近に見たり、自分たちで買い物をしたりなど、様々な経験ができました。また、6年生は去年のことを思い出し、率先して下級生を引っ張ってくれる姿も見られました。子ども達同士が協力したり思いやったり、自分たちで考えて行動しようとする姿から、成長を感じられました。

送り出す御家庭でも、準備を丁寧にしていただき、大変感謝しています。



「女神湖高原学園」

5年担任

8月6日から8日の3日間、夏季施設・女神湖高原学園が行われました。

伝統的な和紙作りを体験して日本の文化に触れたり、車山ハイキングでは自然を満喫したりと、天気にも恵まれ、とても充実した3日間でした。2日目の鷹山ファミリー牧場では、2つの体験を行いました。乳しぼり体験では、「牛は、自分の子どもにあげるはずだったお乳を、人間が横取りしていただいている」という命のお話を聞き、魚のつかみどり体験では、数分前まで元気に泳いでいた魚を、人間が焼いて食べているという事実を目の当たりにして、『自分たちは、他の生き物の命をいただいている』ということを実感することができました。

一人ひとりが、話をよく聞くこと、時間とルールを守ること、自分勝手な行動はせず、周りの人を思いやり、協力すること。この3日間の集団生活を通して、大切なことをたくさん学ぶことができ、子どもたちは大きく成長したと実感しました。全員が、とてもよく頑張りました！



7月の避難訓練をふり返って

生活指導部

7月に「不審者対応」の訓練を行いました。

「もしも、学校に不審者が侵入したら…」

子どもたちとともに、避難方法を確認しました。

今回は1階受付に侵入したことを想定しての訓練でした。

侵入したとの知らせを聞き、決められた方法で避難することができました。落ち着いた態度で取り組む姿が立派でした。

避難訓練後、校長先生より「いついかなるときも、自分の身を守るのは自分である。これからも、どのように行動して自分の命を守るか考えていきましょう。」との話がありました。

学校では、様々なケースを想定して訓練を行っていますが、それに当てはまらないことも起こると思います。

訓練で学んだことを応用して、自分の命を自分で守れるようにしていきましょう。

おさない



かけない



しゃべらない



もどらない

